

議題（１）巡回環境パネル展について

本日、ご議論いただきたいこと

環境政策課の事業「巡回環境パネル展」について、その在り方を含め全面的に見直しを行いたいと考えているため、課題等と今後の在り方について、ご意見等をいただきたいと思います。

１ 環境パネルの現状と課題

横須賀の自然や身近な生活のことに知ることにより環境に対する興味関心を持ってもらうきっかけづくりを目的として、環境パネルを作成し、希望のあった小中学校への貸出やイベント等での市内施設等への展示を行っている。しかし、時代の変化により、環境への興味関心のきっかけづくりとしてパネルという形態や内容が適切であるかどうか大きな課題となっている。

<主な課題>

- ・ パネルの更新が平成 28 年で止まっており情報が古く、新たな課題に対応できていない（海洋プラスチック、食品ロス、脱炭素推進など）
- ・ 内容が多岐に渡り、専門性も高いため、期待される効果に対して頻繁な更新や見直しの負担が大きい
- ・ パネルの大きさは A 1 サイズで大きく見やすいが、一方で、ある程度の展示スペースが必要であり、場所の移動をするのも難しい
- ・ 学校の D X 化、教職員の負担軽減への対応
- ・ イベント内容の見直し等による展示機会の減少
- ・ 学校からの申込が少ない（需要が少ない）



２ 環境パネル展の今後の方向性について

- (１) 身近な環境に触れる機会や場として一定の効果が期待できる体験型学習を中心に、各課で実施している環境教育・環境学習や環境活動の周知に力を入れていく方向にシフトしていくことを検討する。
- (２) 環境パネルは廃止の方向で検討する。なお、身近な自然や生活をきっかけとした環境への意識啓発については、令和 4 年度作成の「よこすかのかんきょう」に最新の内容が盛り込まれていることから、「よこすかのかんきょう」の P R を強化し、市内小学校図書室への配架や総合的な学習の時間研究会等への配付、電子データの活用や閲覧しやすい方法を検討する。
- (３) 毎年 4 月に各学校へ配付している「環境教育・環境学習ラインナップ」（別添冊子）を活用し、既存・新規の環境教育・環境学習の P R を強化する。
- (４) 令和 6 年度は現行の運用を継続しつつ、本日いただいたご意見等を参考に、今後の方針について見直しを進めていきたい。

環境パネル一覧

※パネル1枚の大きさ: A1版(縦 841mm×横 594mm×厚さ 1mm)

分類	No.	パネル表題	パネル内容	作成年度
地球温暖化	1	なぜ、地球の温度が高くなるの？	地球温暖化のしくみ	H28
	2	地球の温暖化を考えてみましょう！	地球温暖化の影響	H28
	3	二酸化炭素はどうして増えているの？	二酸化炭素の排出量について	H28
	4	何ができるかな？地球温暖化対策！	身近なことから考える地球温暖化対策	H28
家庭でできる節電	5	スカリンとちよこつとECOなくらし(照明)	家庭でできる、照明の節電	H27
	6	スカリンとちよこつとECOなくらし(冷蔵庫)	家庭でできる、冷蔵庫の節電	H27
	7	スカリンとちよこつとECOなくらし(冷房)	家庭でできる、冷房の節電	H27
	8	スカリンとちよこつとECOなくらし(待機電力)	家庭でできる、待機電力の節電	H27
猿島	9	スカリンとさるしまたんけん(自然編)	猿島で見られる植物、生きもの	H26
	10	スカリンとさるしまたんけん(歴史編)	猿島で見られる歴史的な建物	H26
横須賀市の生きもの	11	スカリンとみじかないきものさがし(春)	春に見られる横須賀の植物、生きもの	H25
	12	スカリンとみじかないきものさがし(夏)	夏に見られる横須賀の植物、生きもの	H25
	13	スカリンとみじかないきものさがし(秋)	秋に見られる横須賀の植物、生きもの	H25
	14	スカリンとみじかないきものさがし(冬)	冬に見られる横須賀の植物、生きもの	H25
	15	よこすかの海の生きもの(よこすかの海)	よこすかの海について	H21
	16	よこすかの海の生きもの(海の森)	アマモ場、海中林の生きものにとくらし	H21
	17	よこすかの海の生きもの(磯と岩礁)	磯と岩礁の生きものにとくらし	H21
	18	よこすかの海の生きもの(砂地や泥地／岸壁)	砂地や泥地／岸壁の生きものにとくらし	H21
	19	よこすかの海の生きもの(海のよごれ)	海のよごれと生きもの、海をきれいにする生きもの	H21